

監査報告書

社会福祉法人木下財団
理事長 大久保政彦 殿


令和 5 年 5 月 18 日

社会福祉法人 木下財団

監 事

笹木 祿朗 

監 事

田中 裕美子 

私たちは、令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日までの事業年度における理事の職務執行の状況及び財産の状況を監査いたしました。その方法及び結果につき下記のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、主たる事務所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及び財産目録について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実に関し、令和 5 年 3 月 28 日及び同月 29 日に理事長が職員及び助成先に対し不正な行為と評価される言動をとった事実を確認いたしました（別紙参照）。そのため、令和 5 年 5 月 17 日に開催された理事会に報告しました。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

一 計算書類及び財産目録は、法人の財産及び損益の状況を適正に示しているものと認めます。

二 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。

以 上

調査報告書

2023年5月17日

監事 田中 裕美子

理事長の業務遂行に不正な行為乃至著しく不当な行為と評価されうる事実を把握したので、次のとおり報告する。

【調査実施概要】

2023年3月31日以降、以下の調査を実施。

- ・職員（当時）東光篤子氏と片岡秀太郎氏（評議員）へのヒアリング
- ・AOA（藤島大・千代表理事及び縣さとこ氏）へのヒアリング
- ・財団の理事会議事録その他関連書類の確認調査
- ・その他関連資料の精査等を実施

その上で、同年5月12日、大久保理事長に事情を聞いた。

調査の結果把握した事実の概要は次のとおりである。

（文中略語：「SHP」スイートハートプロジェクト、「AOA」：一般社団法人AOAart）

【確認された事実】

- 3月28日：東光氏が退職届を提出した際、虚偽の事実を申し向ける。

[内容]

東光氏が、SHPに専念するため当財団を退職するべく退職届を提出した際、大久保理事長が東光氏に、SHPの活動は職務規程違反である、田中（監事）が東光氏を懲戒免職にすべき、財団とは関係がないとの通知を財団から出すべき、（SHPを？東光氏を？）ぶっつぶしてやると言っていたのを、自分が収めたと説明した。（録音確認済み）

[理事長の言動の問題点]

理事長の言動は、職員に対し、虚偽の事実を申し向け（田中がかかる発言をした事実はない。）、かつ弁護士からの法的根拠のある話であるかのように説明。

実質的な威迫行為であり、パワーハラスメントに相当。

- 3月29日：大久保理事長からAOAの縣さとこ氏に対し、AOAから東光氏に対し、SHPのホームページ上にあるAOAの情報掲載を止めるよう連絡しなければ、助成金を出せないのだからそのようにするよう話をする

[内容]

大久保理事長が、AOAの縣サトコ氏にLINEを送信。その後同氏と電話で通話。

大久保理事長からAOAに対し、SHPのホームページ上にあるAOAにかかる情報掲載を止めなければ、助成金を出せない、理事全員が反対している、東光氏は職務規程違反で理事たちが怒っているのを自分が間に立って調整している、だから東光氏に連絡

してSHPのホームページからAOAの掲載を止めるよう連絡するよう話をした。(録音確認済み)

[理事長の言動の問題点]

助成元が助成先に対し、助成基準とは無関係な内容で助成の可否に関する話をし、かつ義務のないことを行うよう指示。その指示に従わなければ助成金は出ないと通告している。

かかる言動は、優越的な地位を利用した強要相当行為であり、助成事業を行う法人の理事長の言動としては不適切と評価せざるを得ない。

- 4月4日： 大久保理事長から再度AOA 縣氏に対し、東光氏が職務規程違反であること、SHがHP上のAOAの掲載を止めればAOAへの助成ができると説明。
東光氏からは大久保理事長に言われてAOAの掲載を下げた旨説明。

- 4月21日： 大久保理事長からAOA代表理事に架電
[内容] (田中からAOAへのヒアリングを通じて確認実施)

以 上